

令和5年度 社団法人
岐阜県臨床検査技師会 精度管理報告会

各研究班精度管理調査結果報告

細胞検査

大橋 明香（岐阜市民病院）



はじめに

細胞検査における精度管理調査は、日々のスクリーニング作業において誤判定を起こさないよう、自施設の判定基準が他施設と十分な同一性を保持しているかを確認することを目的としている。

令和5年度の精度管理調査はフォトサーベイ10問とした。

各部門 精度管理調査結果報告(細胞検査)

【参加施設数】26施設

【出題症例】

設問1	30歳代	女性	子宮腔部擦過	NILM:カンジダ性膣炎
設問2	40歳代	女性	子宮体部擦過	類内膜腺癌(G1)
設問3	70歳代	女性	耳下腺穿刺吸引	Wartin腫瘍
設問4	70歳代	男性	耳下腺穿刺吸引	唾液腺導管癌
設問5	70歳代	男性	肺腫瘤	小細胞癌
設問6	50歳代	女性	乳腺穿刺吸引	線維腺腫
設問7	60歳代	女性	腹水	腺癌(印環細胞癌)
設問8	50歳代	女性	胆汁	腺癌
設問9	70歳代	女性	歯肉	尋常性天疱瘡
設問10	80歳代	男性	縦隔リンパ節穿刺	扁平上皮癌

設問1

年齢・性別：30歳代 女性

検体：子宮腔部擦過

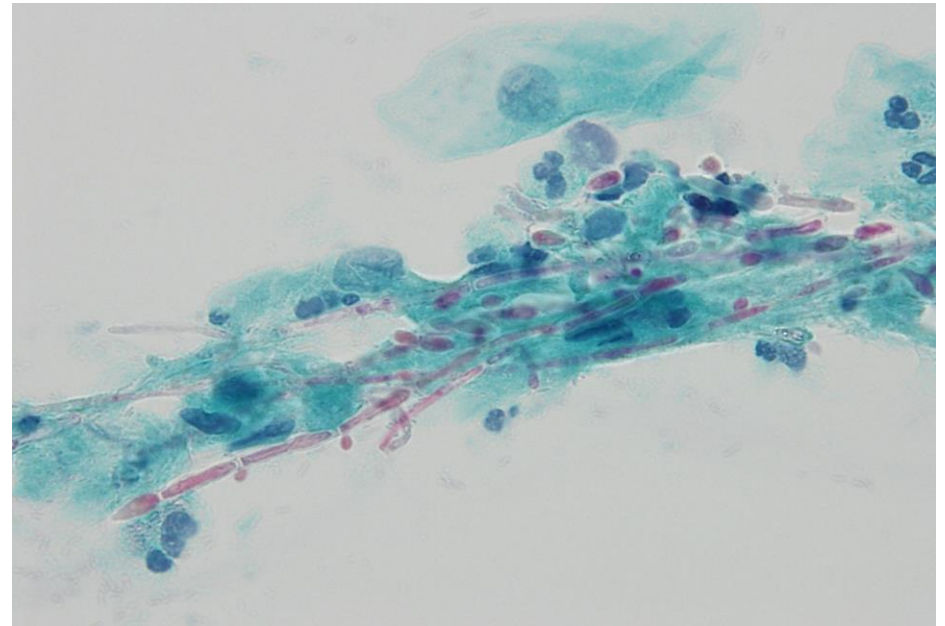
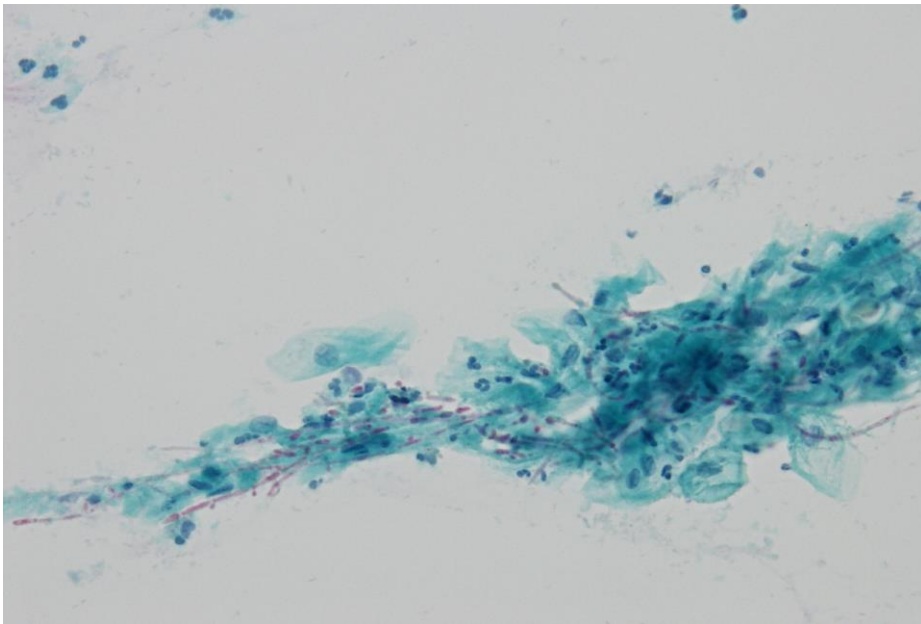
臨床所見：健診

1.NILM:カンジダ性膣炎 2.NILM:トリコモナス膣炎

3.LSIL:軽度異形成

4.HSIL:高度異形成

5.その他



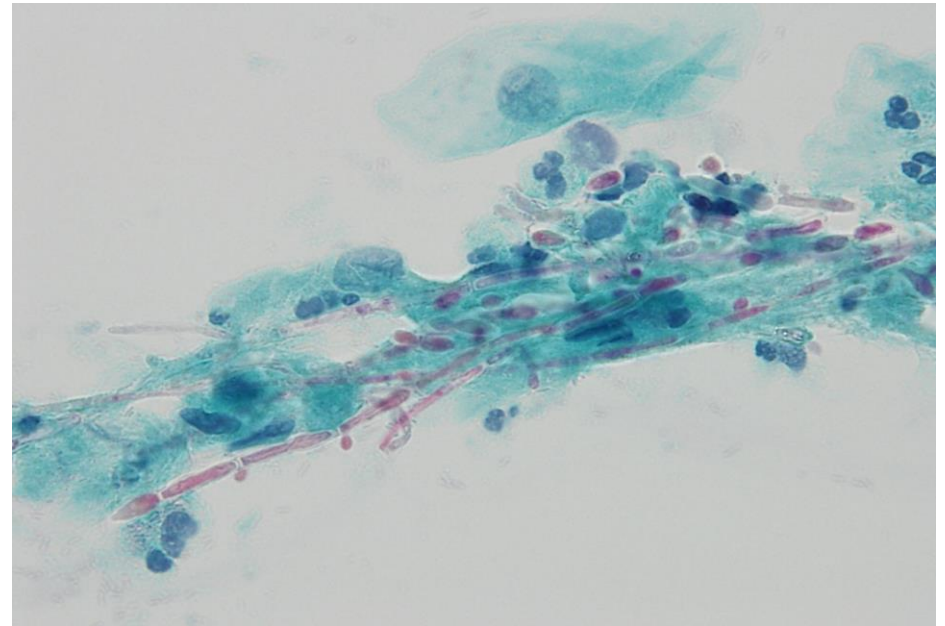
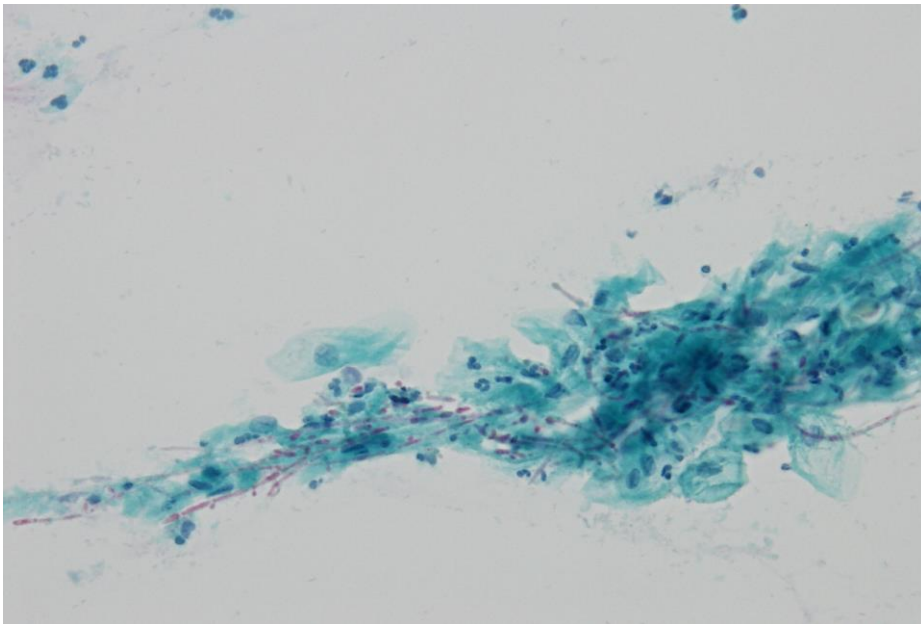
設問1

正解 :1.NILM:カンジダ

他解答:なし

正解率:100%

ゴマ粒をまいたように散在する芽胞や分岐状構造を示す仮性菌糸からなる。



設問2

年齢・性別：40歳代 女性

検体：子宮体部擦過

臨床所見：子宮内膜ポリープ

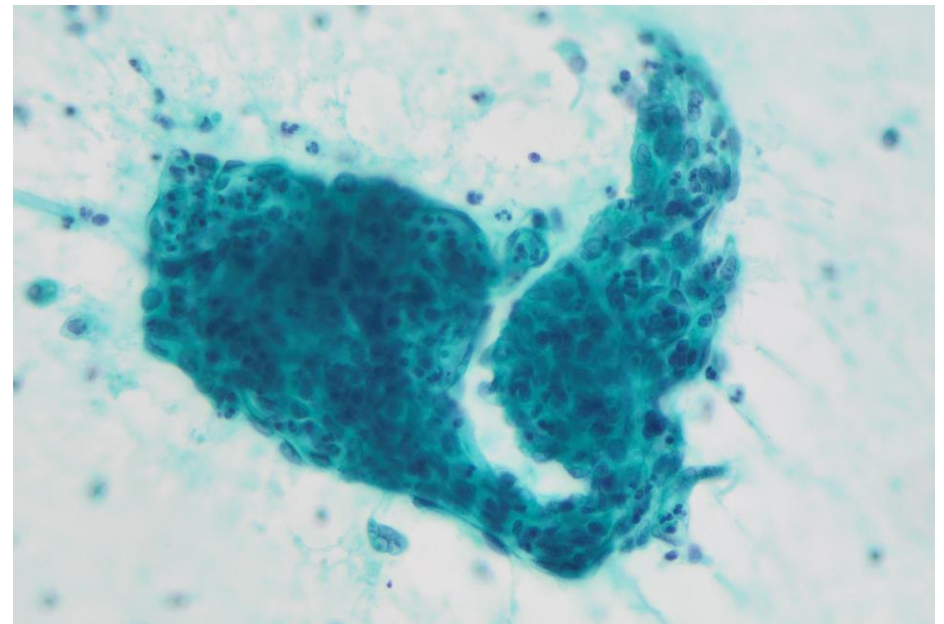
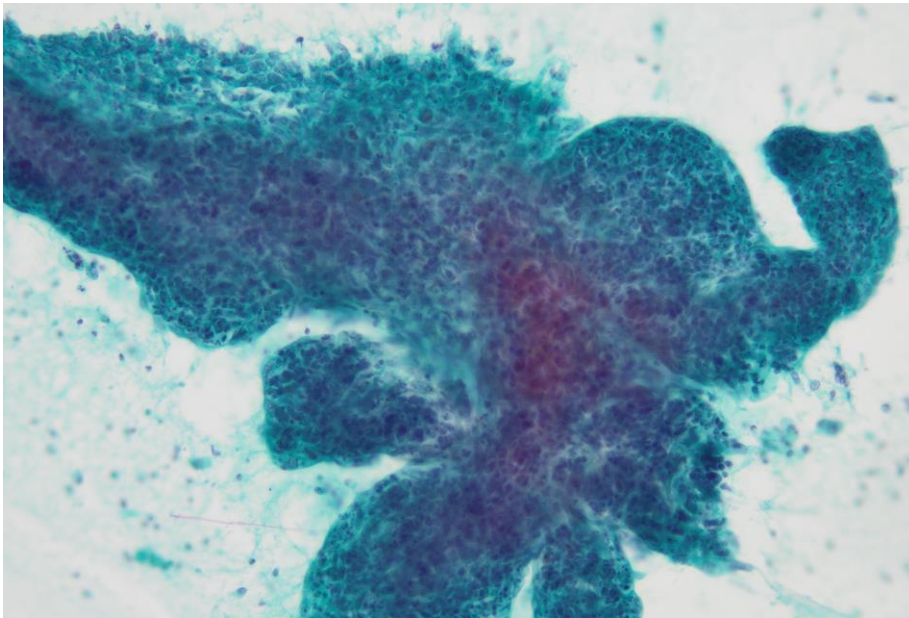
1. 月経期内膜細胞

2. 分泌期内膜細胞

3. 類内膜癌(G1)

4. 明細胞癌

5. その他



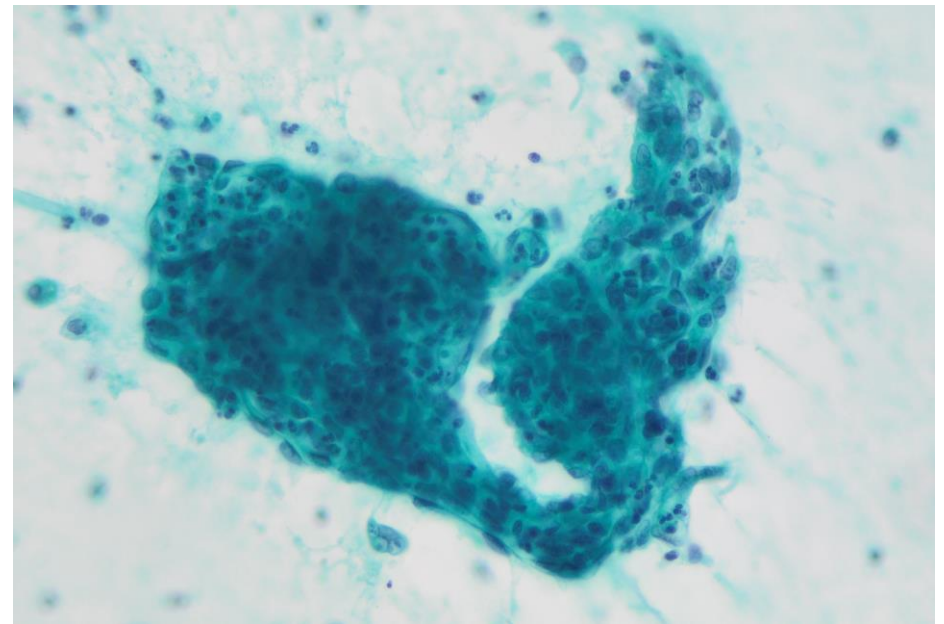
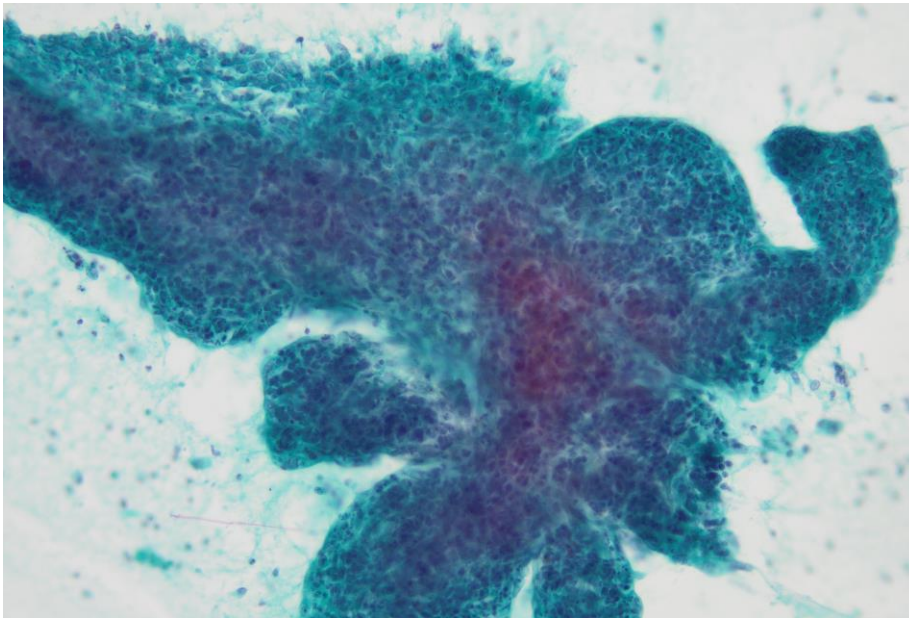
設問2

正解 :3.類内膜癌

他解答:月経期子宮内膜

正解率:83.3%

細胞集塊の辺縁にほつれが見られ、集塊内に好中球の取り込みがみられる。



設問3

年齢・性別：70歳代 女性

検体：耳下腺穿刺吸引

臨床所見：耳下腺腫瘍

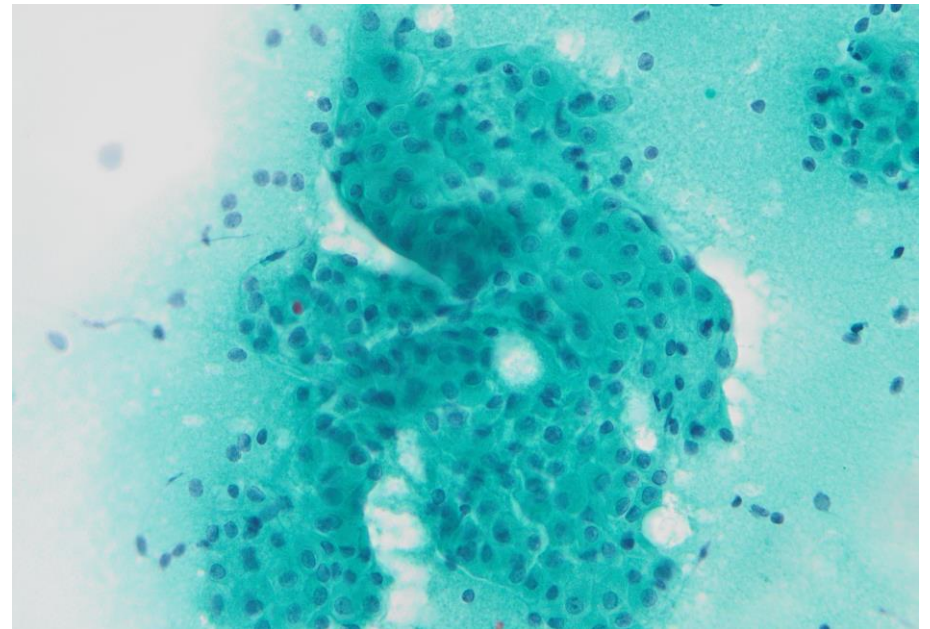
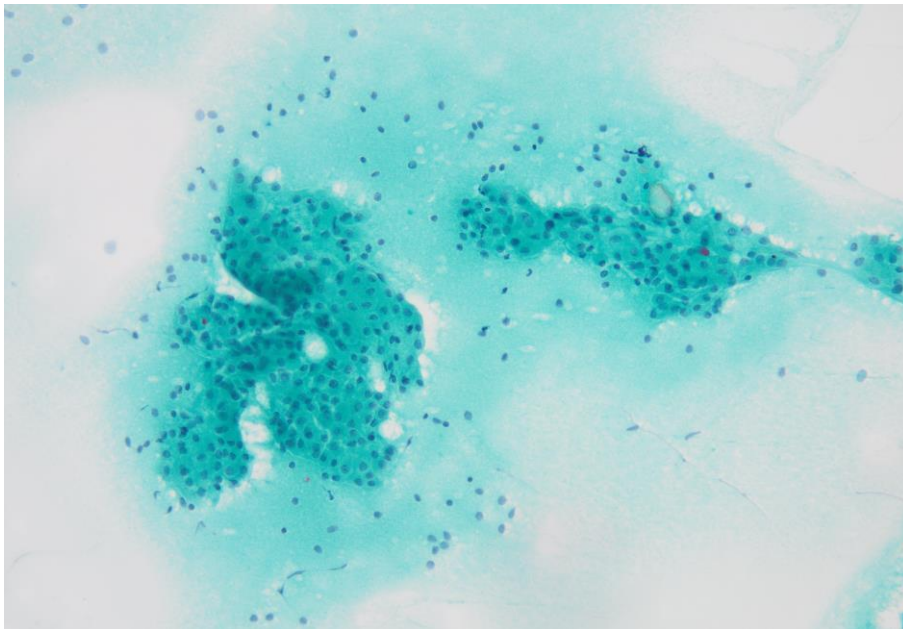
1.正常細胞

2.Wartin腫瘍

3.粘表皮癌

4.悪性リンパ腫

5.その他



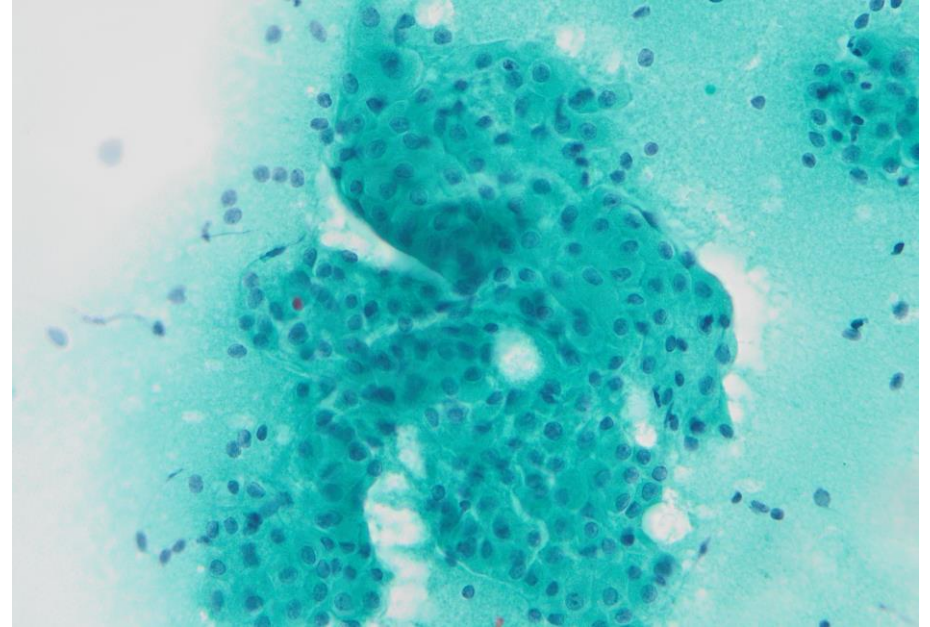
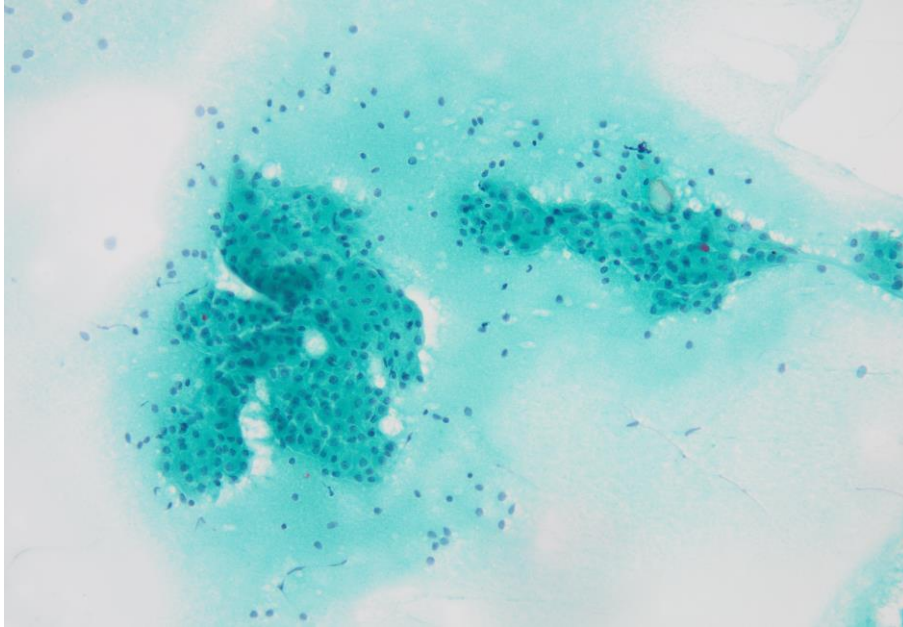
設問3

正解 :2.Wartin腫瘍

他解答:なし

正解率:100%

リンパ球を背景に細胞質が顆粒状の好酸性上皮細胞が出現する。
上皮細胞は結合性のある平面的なシート状の集塊でN/C比が低く、核は異型に乏しい。



設問4

年齢・性別：70歳代 女性

検体：耳下腺穿刺吸引

臨床所見：耳下腺腫瘍

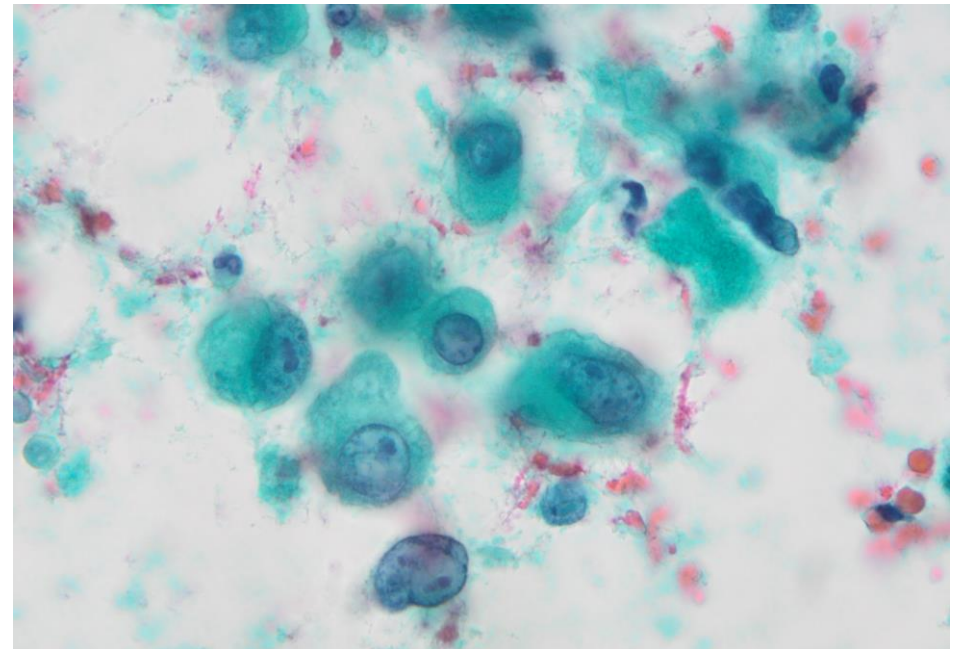
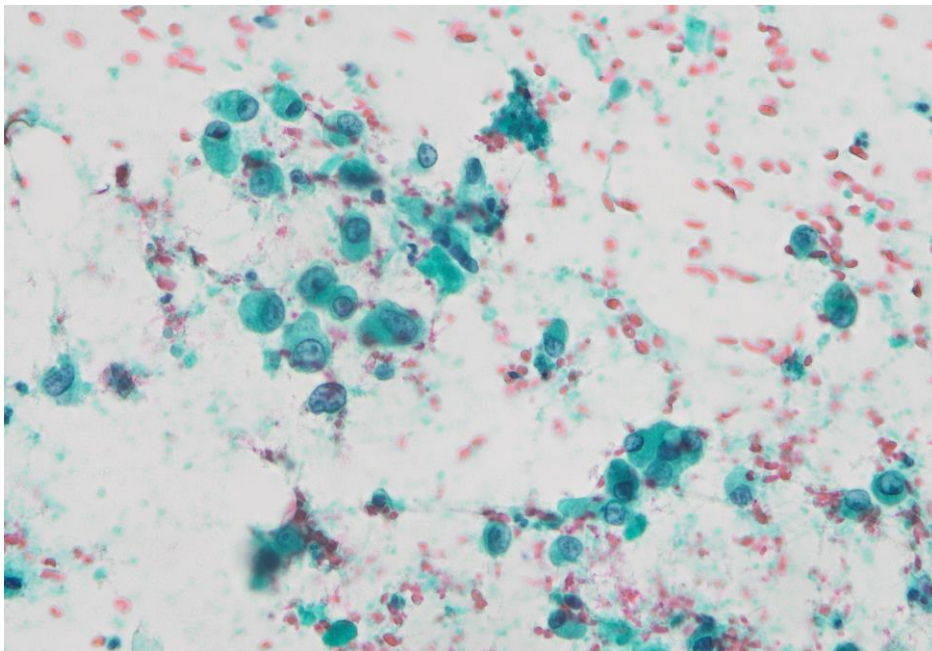
1.正常細胞

2.多形腺腫

3.腺様嚢胞癌

4.唾液腺導管癌

5.その他



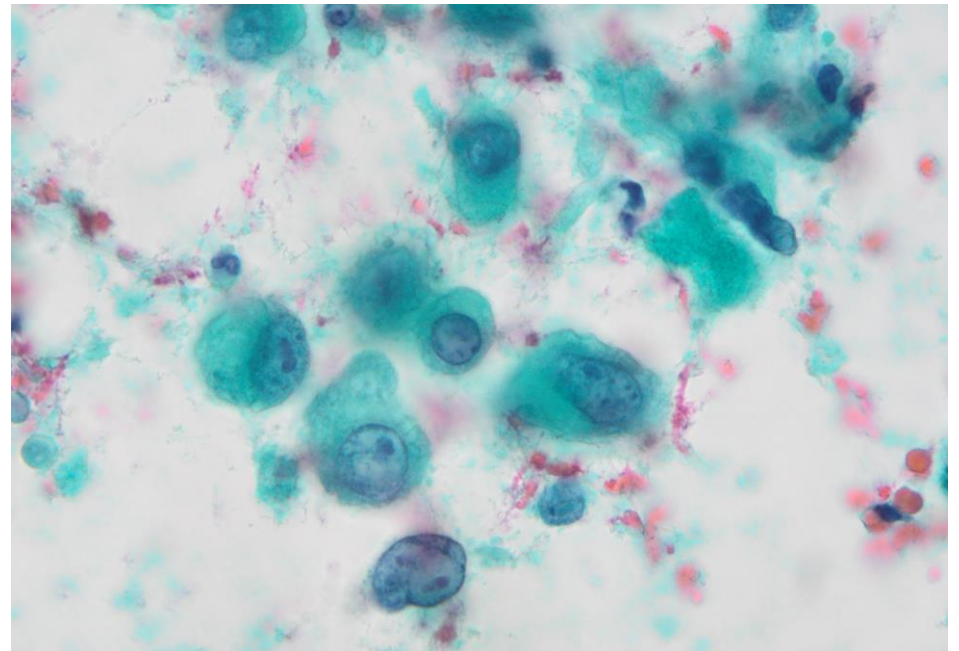
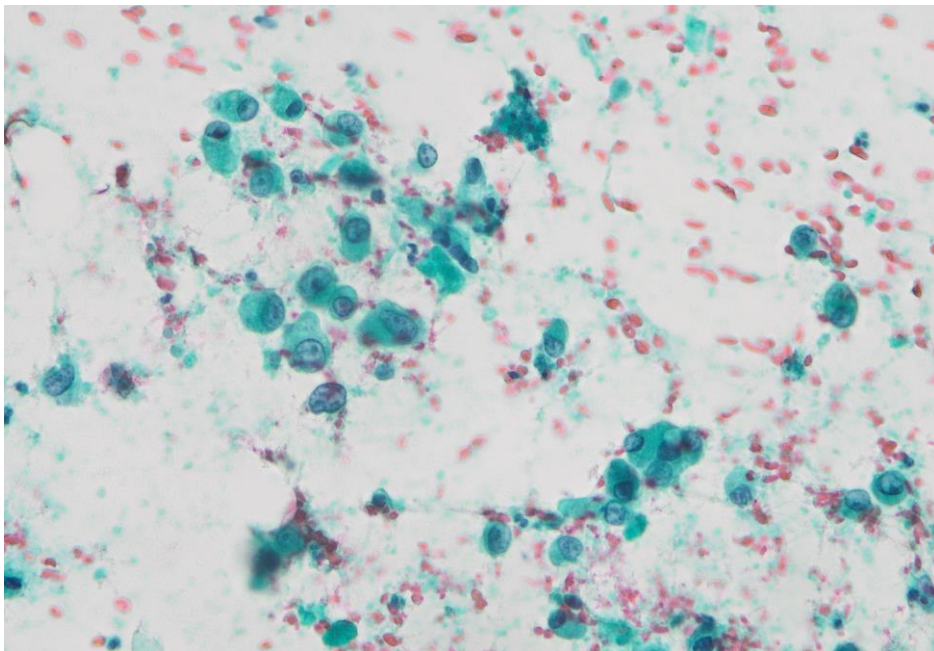
設問4

正解 :4.唾液腺導管癌

他解答:多形腺腫

正解率:95.8%

多形性のある大型類円形核を有し、核クロマチンは粗顆粒状に増量し、明瞭な核小体が数個認められる。



設問5

年齢・性別：70歳代 男性

検体：TBB

臨床所見：肺腫瘍

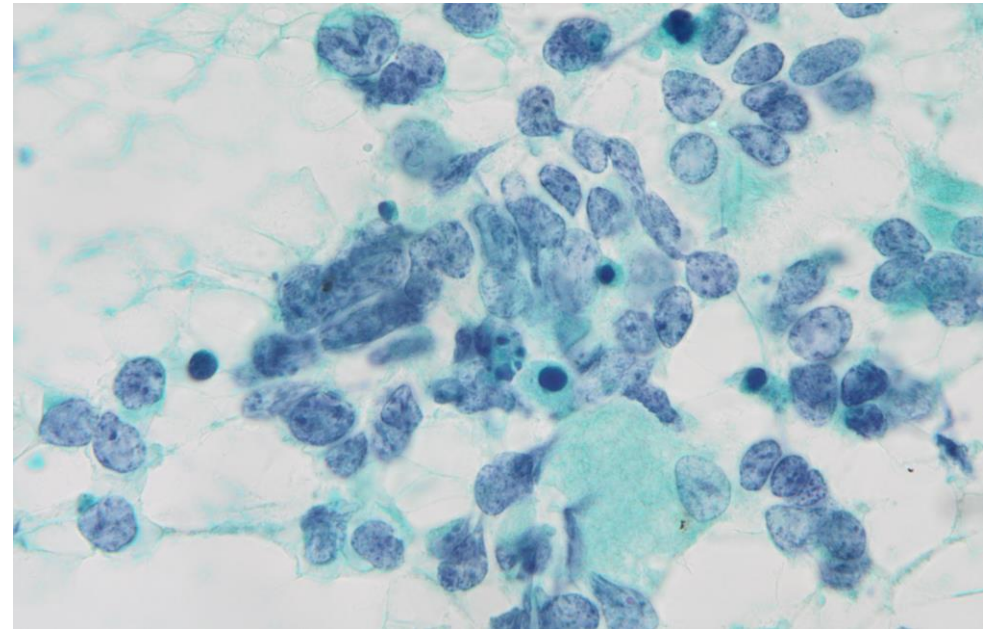
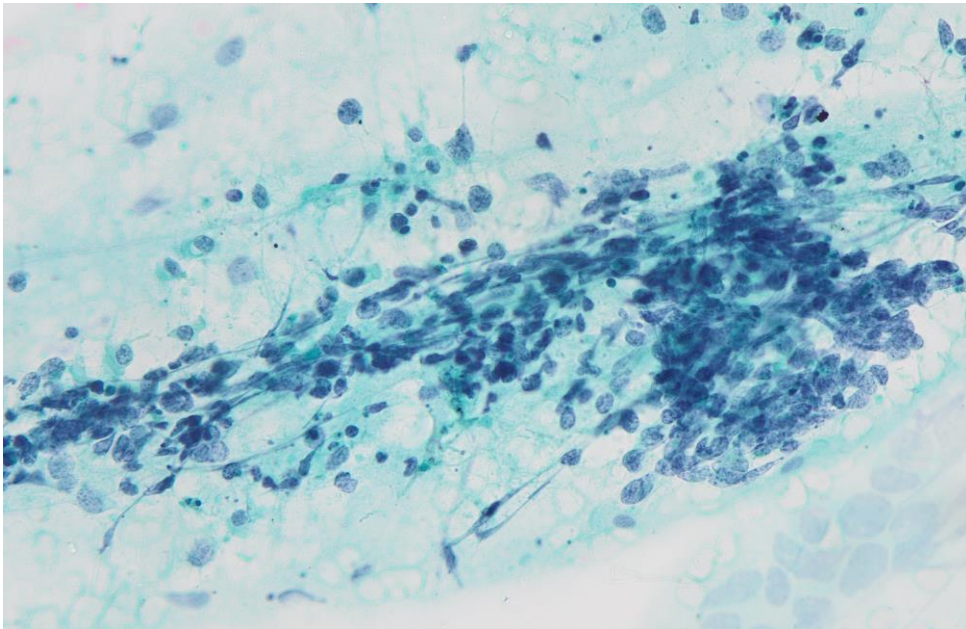
1.扁平上皮癌

2.腺癌

3.小細胞癌

4.悪性リンパ腫

5.その他



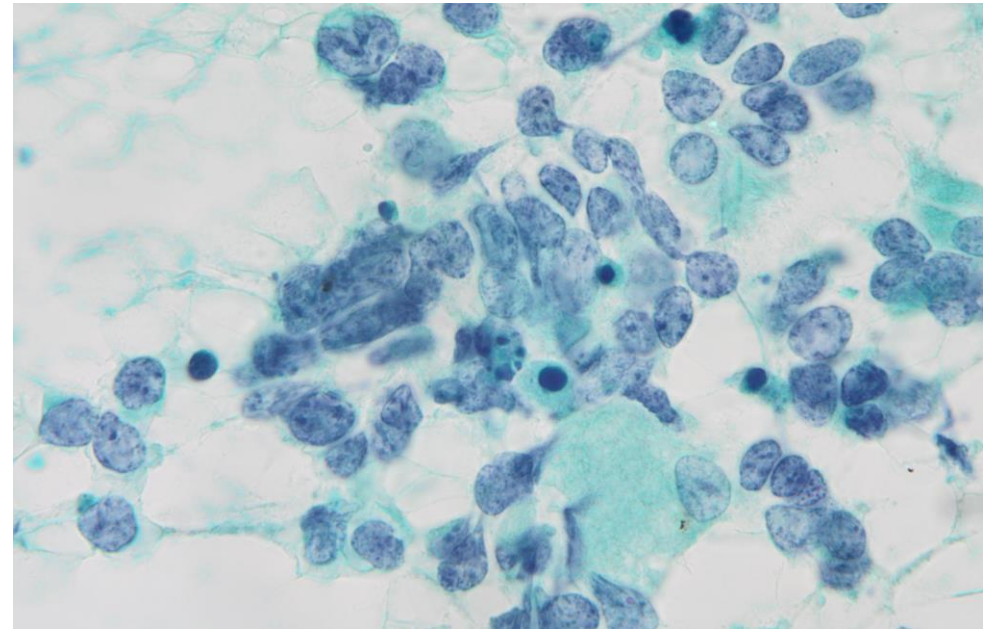
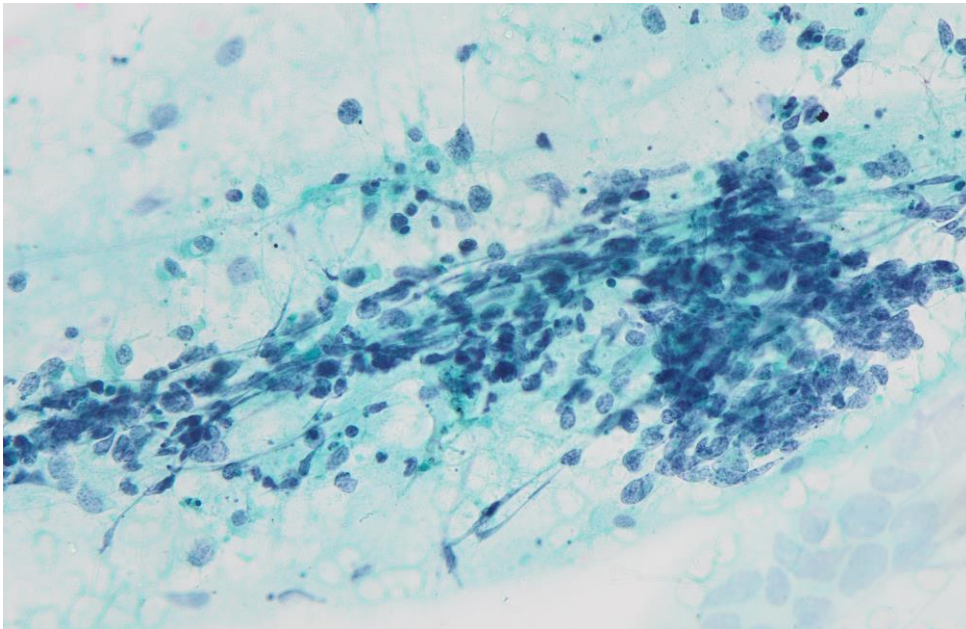
設問5

正解 :3.小細胞癌

他解答:なし

正解率:100%

細胞質が少なく、細胞境界が不明瞭で核が圧挫により線状となった核線や木目込み細工様配列を認める。



設問6

年齢・性別：50歳代 女性

検体：乳腺穿刺吸引

臨床所見：乳腺腫瘍

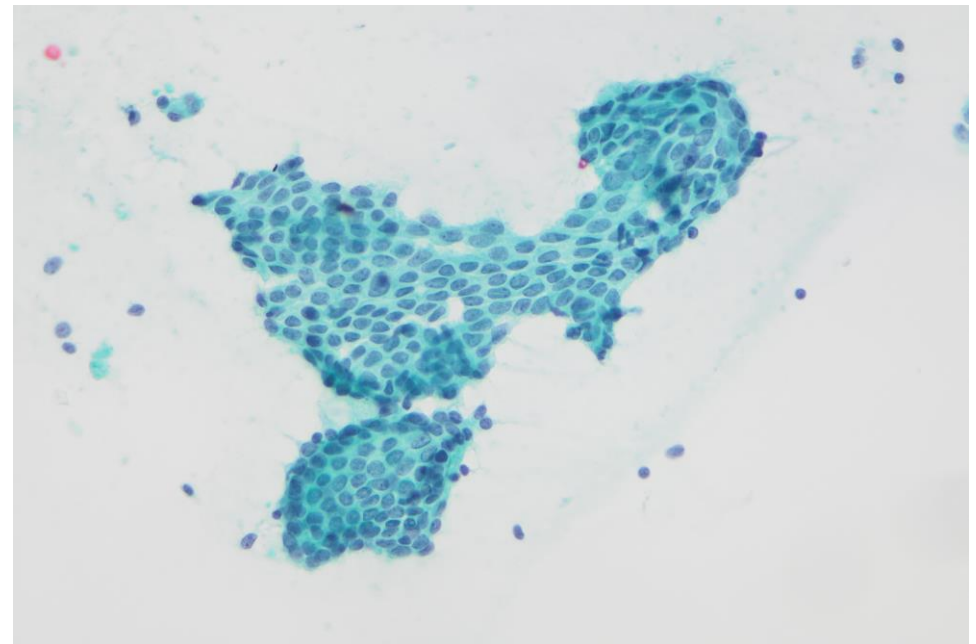
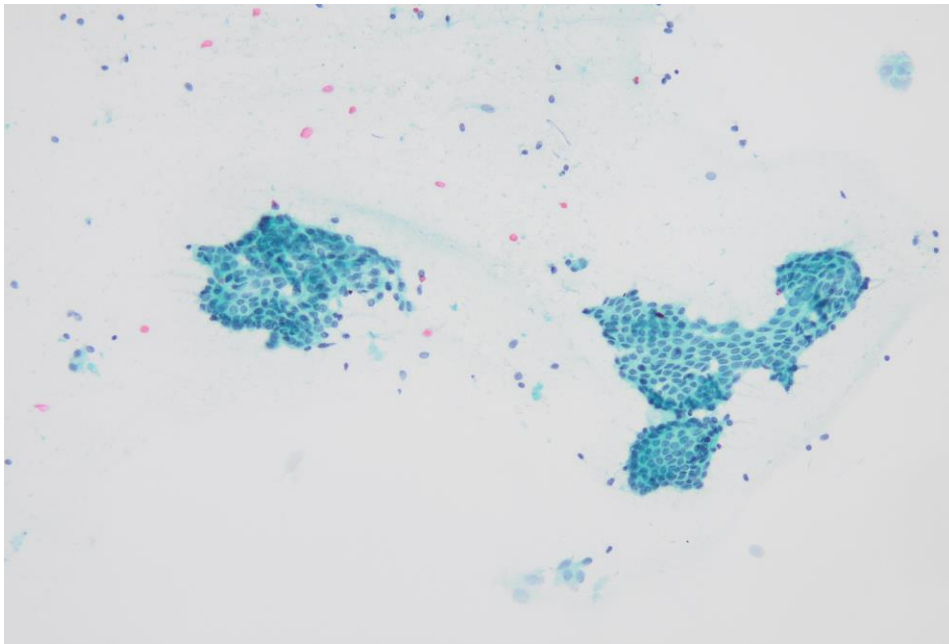
1.アポクリン化生

2.線維腺腫

3.硬癌

4.葉状腫瘍

5.その他



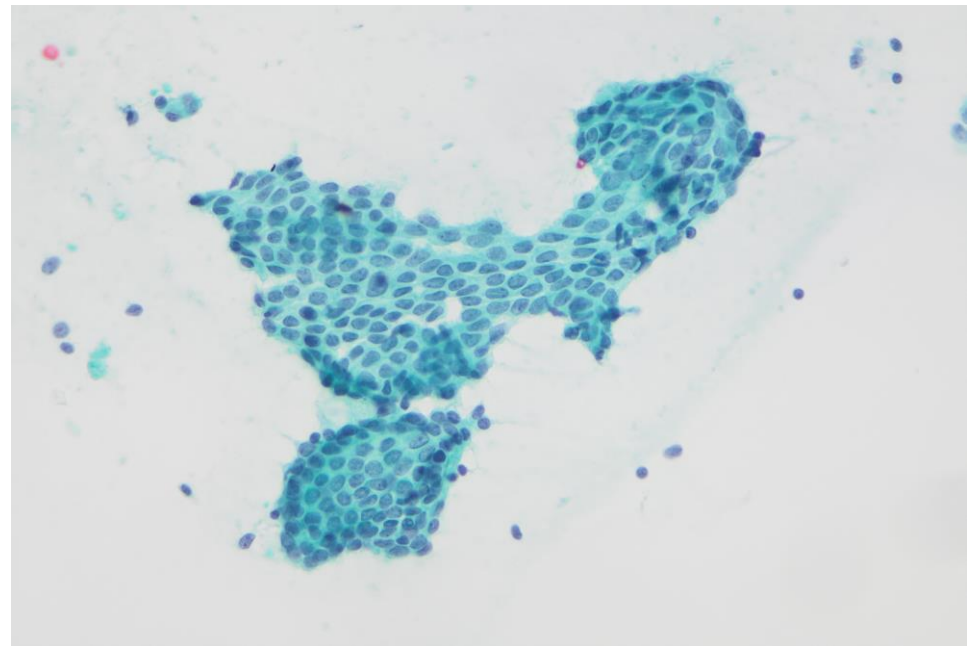
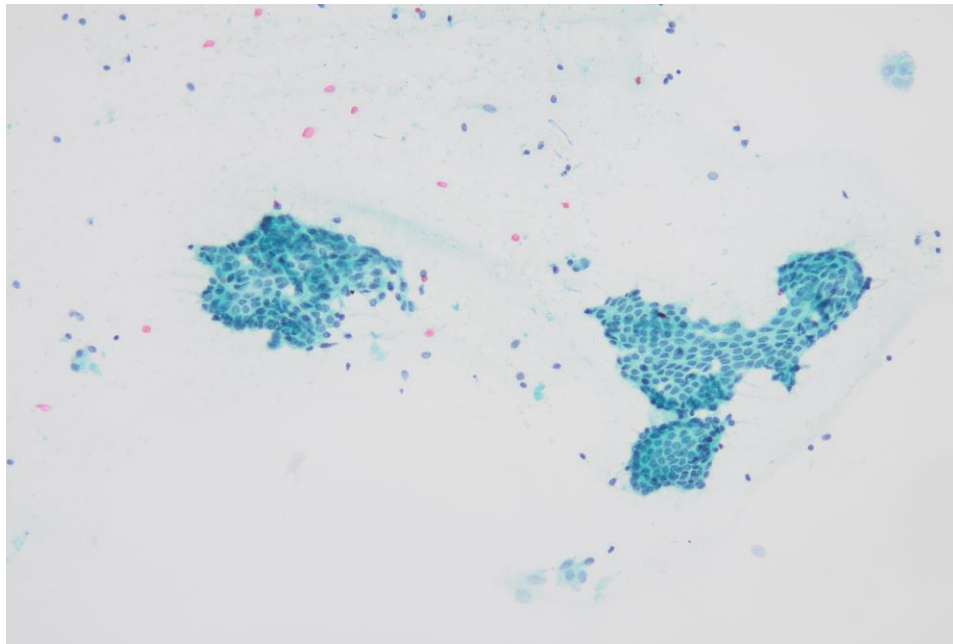
設問6

正解 : 2.線維腺腫

他解答: 葉状腫瘍

正解率: 95.8%

シート状の集塊で、細胞異型に乏しく均質で核クロマチンの増加や凝集はみられない。



設問7

年齢・性別：60歳代 女性

検体：腹水

臨床所見：腹水貯留（胃癌にて化学療法中）

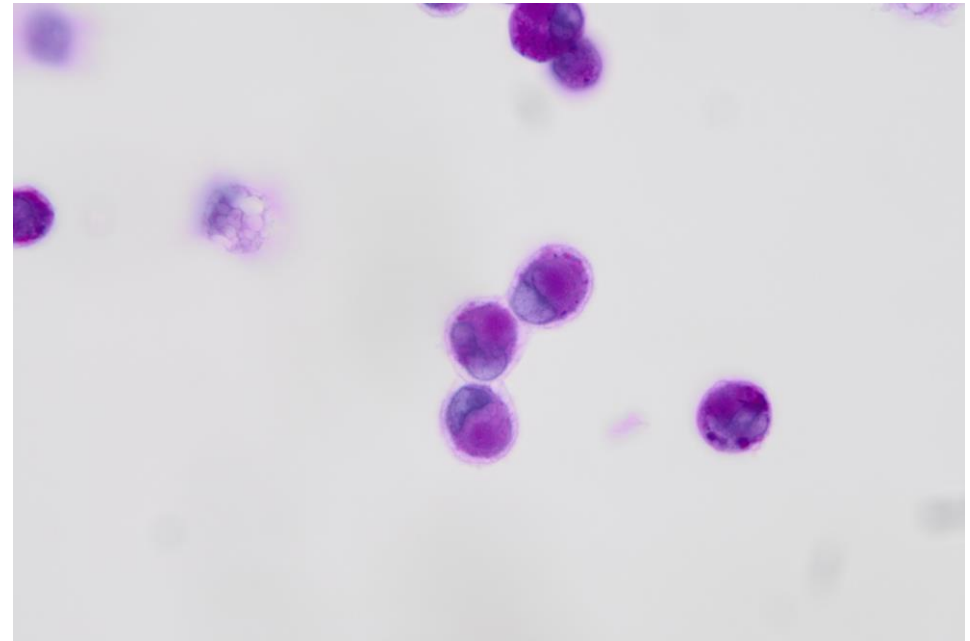
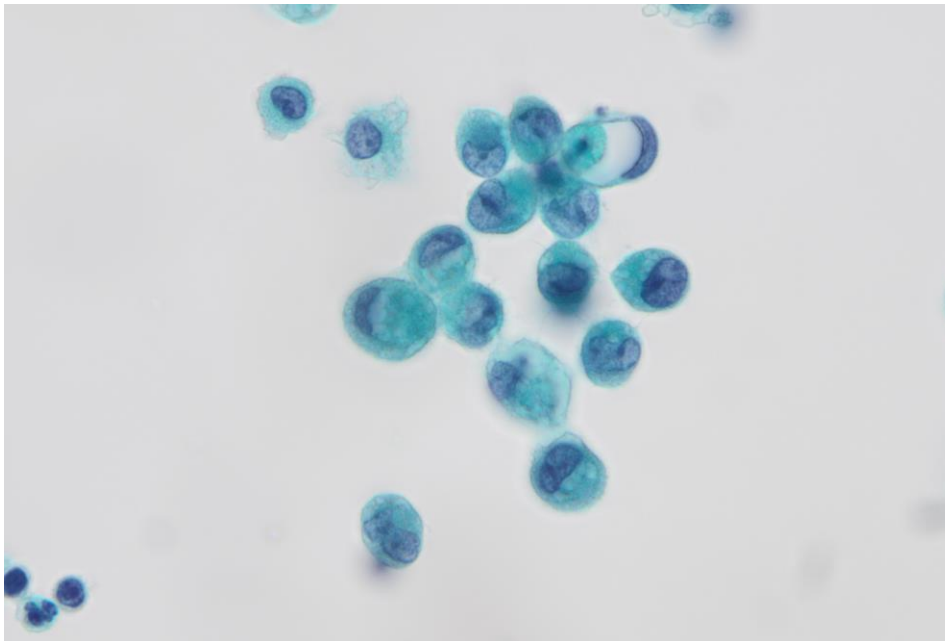
1. 反応性中皮細胞

2. 腺癌（印環細胞癌）

3. 悪性リンパ腫

4. 小細胞癌

5. その他

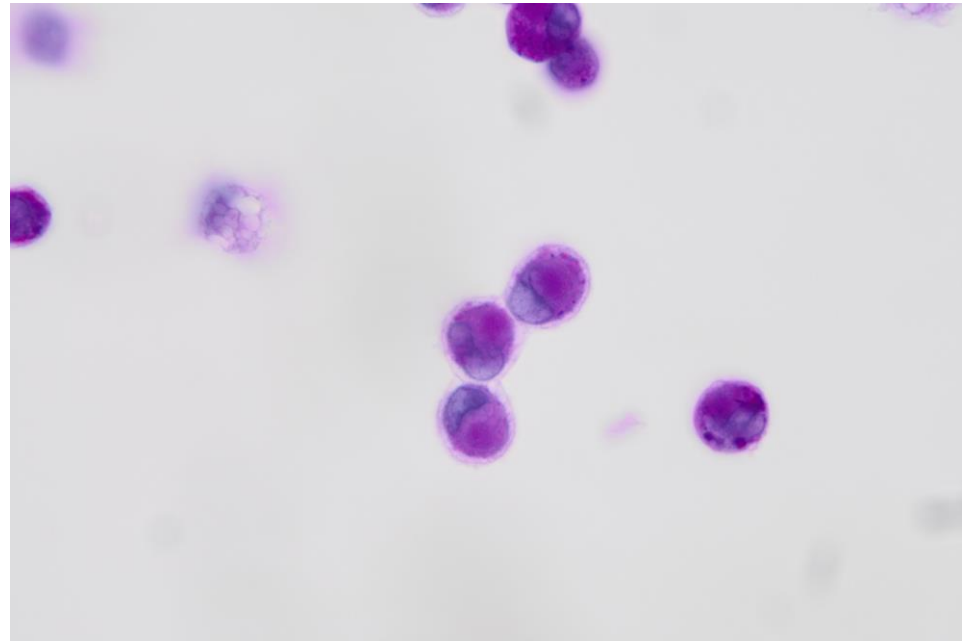
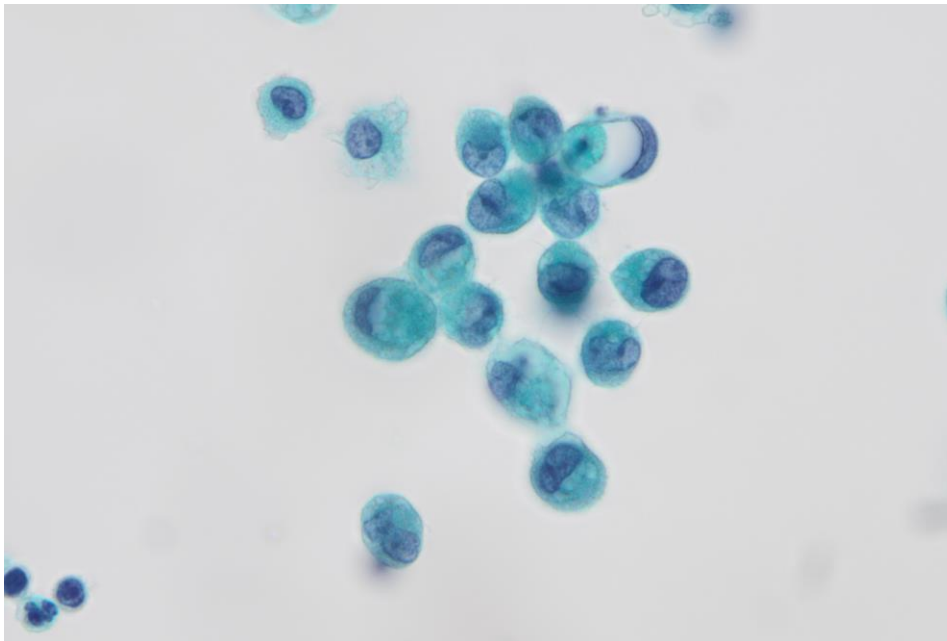


設問7

正解 : 2.腺癌(印環細胞癌)

正解率: 100%

泡沫状の細胞質に粘液で圧排された偏在性の核、粘液はPAS反応陽性。



設問8

年齢・性別：50歳代 女性

検体：胆汁

臨床所見：胆管狭窄

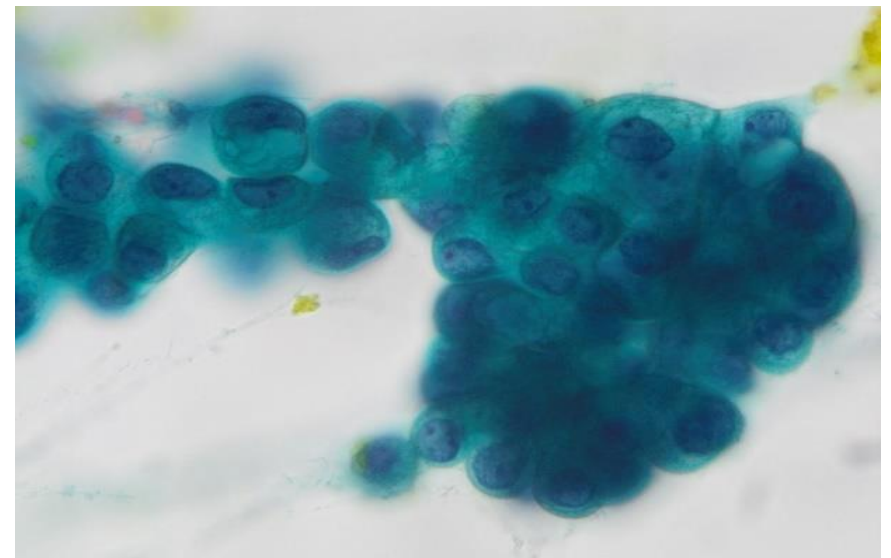
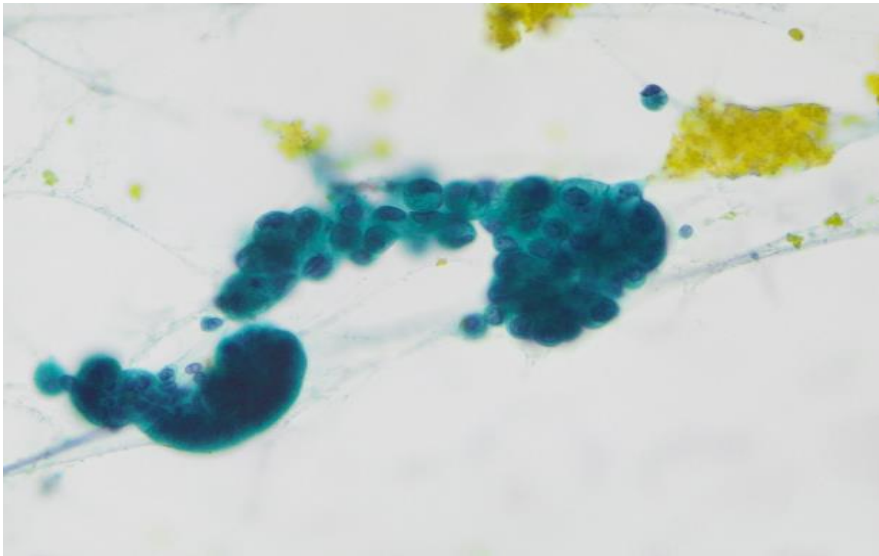
1.正常細胞

2.扁平上皮癌

3.腺癌

4.悪性リンパ腫

5.その他

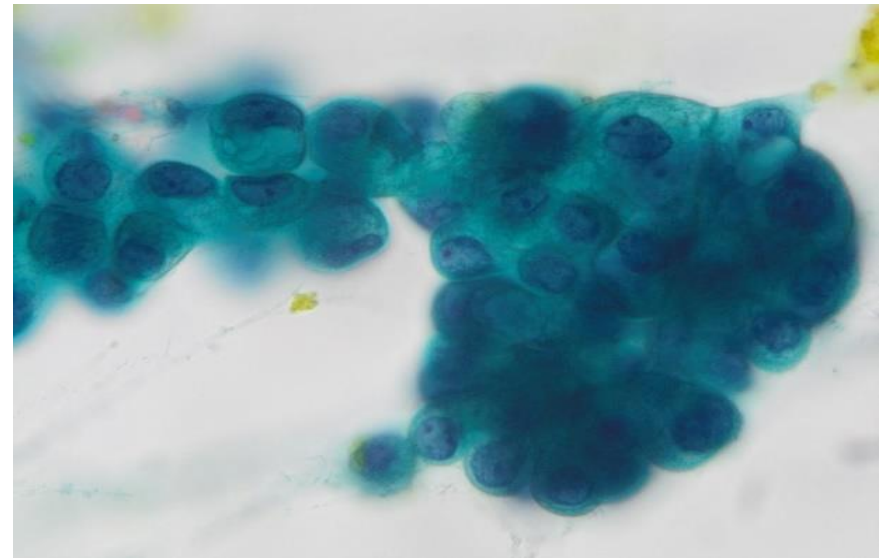
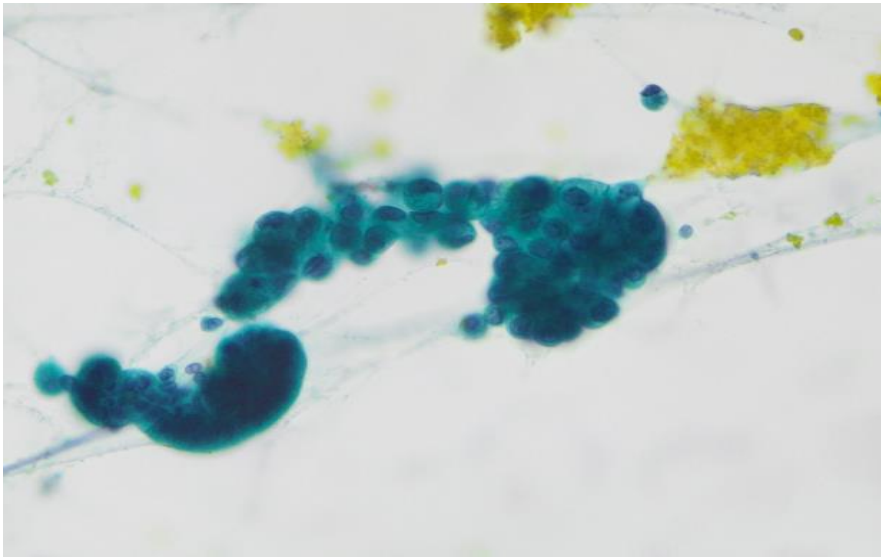


設問8

正解 : 3.腺癌

正解率: 100%

配列の不整、核形不整、クロマチンの増量を認める。



設問9

年齢・性別：70歳代 女性

検体：歯肉

臨床所見：歯肉嚢胞

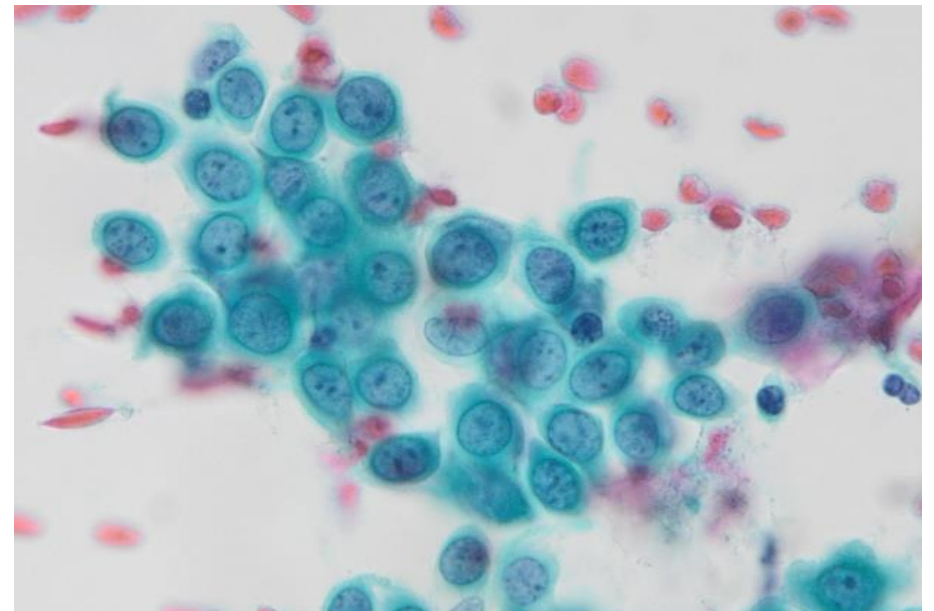
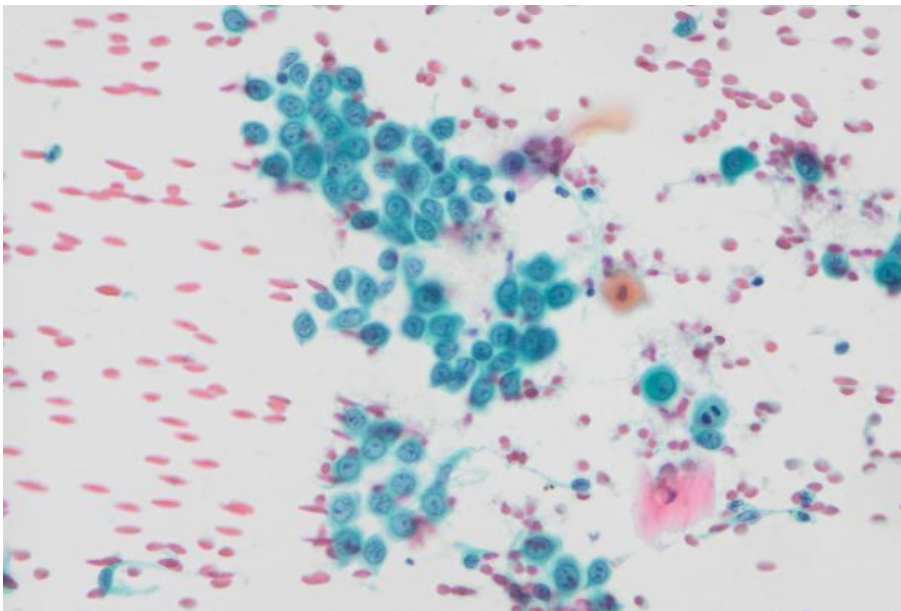
1.正常細胞

2.尋常性天疱瘡

3.カンジダ症

4.扁平上皮癌

5.その他

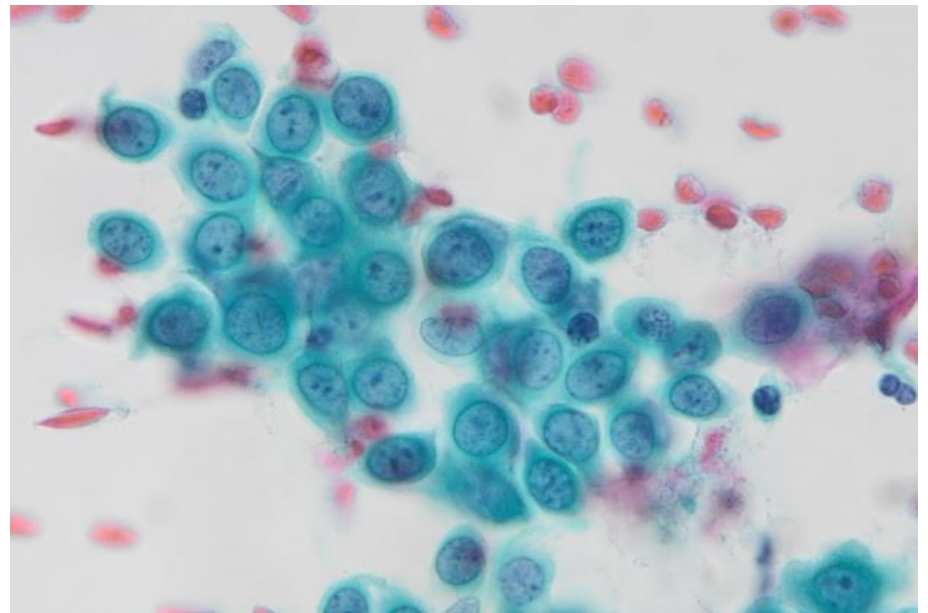
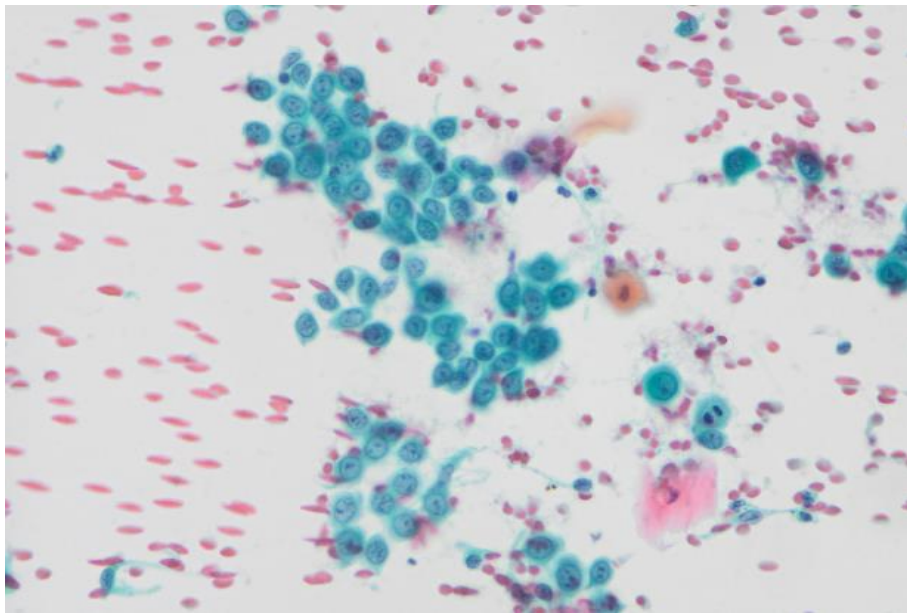


設問9

正解 : 2. 尋常性天疱瘡

正解率 : 100%

N/C比が高く、明瞭な核小体を有するツァンク細胞を認める。



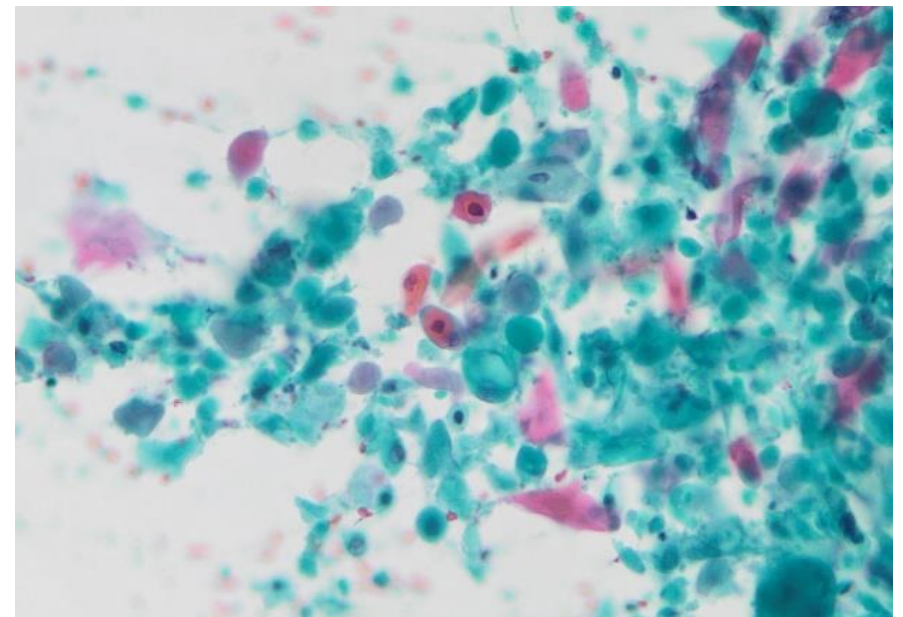
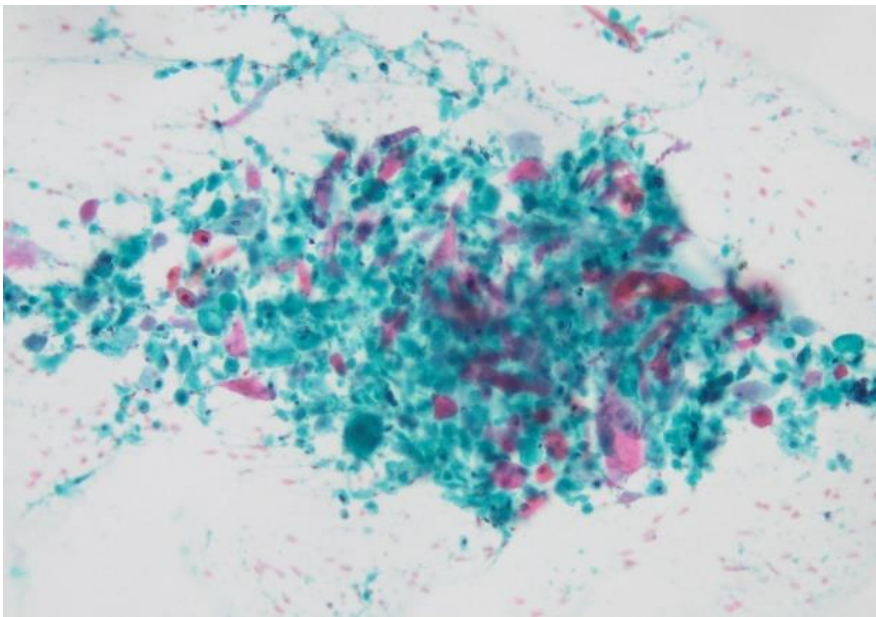
設問10

年齢・性別：80歳代 男性
検体：縦隔リンパ節穿刺
臨床所見：リンパ節腫大

1.扁平上皮癌
3.小細胞癌

2.腺癌
4.悪性リンパ腫

5.その他

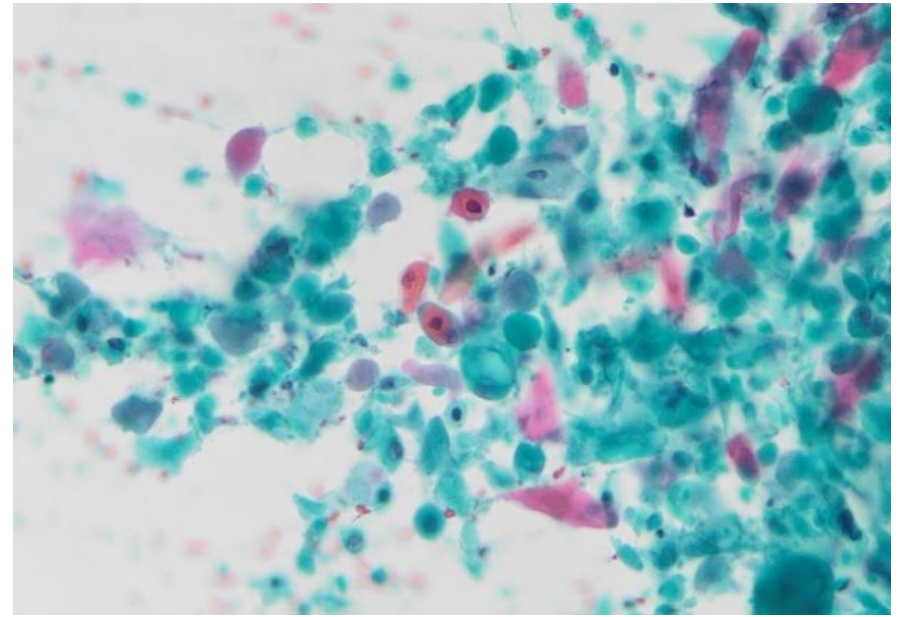
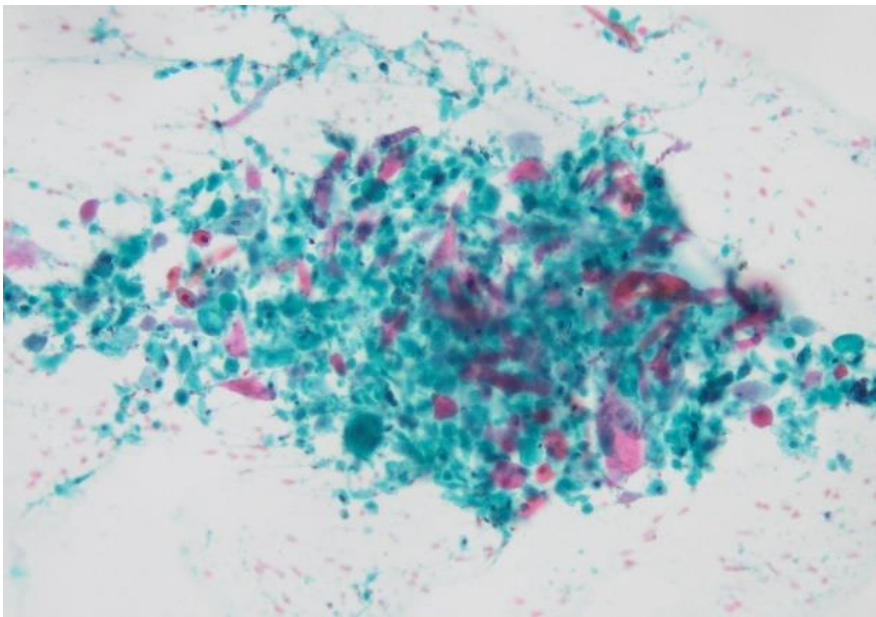


設問10

正解 : 1. 扁平上皮癌

正解率: 100%

オレンジG好性の細胞質を有する異型角化細胞を含む異型扁平上皮細胞が多数出現



【評価方法について】

日臨技の精度管理システムを使用。

それに伴い、評価は日臨技精度管理フォトサーベイ評価法に準じて行った。

原則として参加施設の正解率80%以上の設問を評価対象とするため、今回は10問全てが評価対象。

設問ごとに正解を評価A、許容正解を評価B、不正解を評価Dと設定した。

精度管理調査結果報告(細胞検査)

【設問別正解率】

設問	1	2	3	4	5
最終正解率 (%)	100	100	100	100	100
是正前正解率 (%)	100	83.3	100	95.8	100

設問	6	7	8	9	10
最終正解率 (%)	100	100	100	100	100
是正前正解率 (%)	95.8	100	100	100	100

精度管理調査結果報告(細胞検査)

【正解率別施設数】

是正前正解率(%) (正解数/設問数)	100% (10/10)	90% (9/10)
施設数	18	6

最終正解率(%) (正解数/設問数)	100% (10/10)
施設数	24

まとめ

日臨技の精度管理システムを使用し、設問ごとに正解を評価A、許容正解を評価B、不正解を評価Dと設定した。

参加施設26施設、評価対象設問10問における全体の正解率は是正前97.5%であり、最終正解率は100%であった。

まとめ

すべての設問で正解率80%以上であり、良好な結果であった。
今後も判定に必要な所見、見やすいフォト作成に留意し設問を作成する。

岐臨技精度管理調査が各施設の判定基準の確認や修正、
これから細胞検査士を目指す方々の一助となれば幸いである。